

作成日 2024 年 12 月 4 日
(最終更新日 2024 年 12 月 4 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 5111

課題名 : 子宮体部明細胞癌の臨床病理学のおよびゲノムプロファイル解析による新規治療戦略の確立

1. 研究の対象

2019年1月から2023年12月までに子宮体癌に対する初回治療を受けた患者さんのうち、病理組織学的に子宮体部明細胞癌と診断された方

2. 研究期間

2025年3月1日(研究実施許可日)~2027年3月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2025年3月1日

提供開始予定日 : 2025年3月1日

4. 研究目的

子宮体部明細胞癌は子宮体癌全体の2-4%を占める稀な組織型で、通常の子宮体癌よりも治療成績が悪いことが知られています。進行癌の割合が高く、抗癌剤への感受性も低いため、治療に難渋します。一方で、その頻度の低さから、子宮体部明細胞癌の特徴を調べた大規模な研究はほとんどありません。本研究は、本邦における子宮体部明細胞癌の実態および治療の実態を把握することで、適切な管理方法を確立すること、新規の治療標的を探索することを目的とします。

5. 研究方法

2019年1月から2023年12月までに子宮体癌に対する初回治療を受けた患者さんのうち、病理組織学的に子宮体部明細胞癌と診断された方の診療情報、病理組織標本、腫瘍から抽出されたDNAにおける*POLE*遺伝子等の変異情報を収集し、検討します。本研究は多施設共同研究であり、慶應義塾大学病院を研究代表機関として、JCOG(日本臨床腫瘍研究グループ)婦人科腫瘍グループ参加施設およびその協力機関において実施します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : 年齢、Body mass index、合併症、手術療法に関する情報、化学療法に関する情報、再発や死亡の有無といった予後情報 等

試料 : 摘出臓器の病理組織標本

7. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、パスワード付きの電子的配信により共同研究機関へ提供します。

対応表（復元情報）は、当院の研究責任者が保管・管理します。

8. 研究組織

施設名	研究代表者（氏名）
慶應義塾大学病院	坂井 健良
国立がん研究センター中央病院	石川 光也
茨城県立中央病院	沖 明典
京都府立医科大学	森 泰輔
大阪公立大学大学院医学研究科	福田 武史
信州大学医学部	小原 久典
北海道大学病院	金野 陽輔
昭和大学医学部	松本 光司
愛媛大学大学院医学系研究科	宇佐美 知香
大阪医科薬科大学	大道 正英
都立墨東病院	岩瀬 春子
北里大学医学部	加藤 一喜
千葉大学医学部附属病院	奥谷 理恵
九州大学病院	矢幡 秀昭
岩手医科大学	利部 正裕
久留米大学病院	西尾 真
新潟県立がんセンター新潟病院	菊池 朗
東北大学病院	重田 昌吾
宮城県立がんセンター	山田 秀和
都立駒込病院	喜納 奈緒
東京慈恵会医科大学附属病院	岡本 愛光
東京慈恵会医科大学附属柏病院	高野 浩邦
鹿児島市立病院	中村 俊昭
東京大学病院	森 繭代
名古屋大学医学部	梶山 広明
順天堂大学	寺尾 泰久
筑波大学 医学医療系	佐藤 豊実
日本大学医学部	川名 敬
埼玉医科大学総合医療センター	長井 智則

埼玉県立がんセンター	鈴木 由梨奈
鹿児島大学医学部	小林 裕明
虎ノ門病院	有本 貴英
四国がんセンター	竹原 和宏
愛知県がんセンター	鈴木 史朗
札幌医科大学	齋藤 豪
呉医療センター	中村 紘子
九州がんセンター	有吉 和也
神奈川県立がんセンター	佐治 晴哉
群馬県立がんセンター	中村 和人
鳥取医科大学医学部	佐藤 慎也

9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご了承いただけない場合、得られた試料・情報は全て破棄します。ただし、ご了承いただけない旨の意思表示があった時点で既に研究成果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校 産科婦人科学講座 伊藤 翼

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1511（内線 2363）電話対応時間 9時から 16時

研究責任者：防衛医科大学校病院 産科婦人科学講座 講師 宮本 守員